



WE21 ジャパンこうほく ニュース

認定特定非営利活動法人WE21 ジャパンこうほくは リユースリサイクルのお店「WE ショップこうほく」をボランティアで運営し、その収益でアジアの女性たちが自立して暮らしていけるよう国際支援活動をしています。

発行 NPO法人WE21 ジャパンこうほく 港北区日吉 2-12-7 TEL/FAX 045-563-1808 2017年11月



<https://www.facebook.com/we21kouhoku/>

<http://we21kk.org/>



NO. 122

2017年貧困なくそうキャンペーンにご協力ありがとうございました。

募金は両店合わせて7,821円集まりましたので、居場所のない子どもたちに支援をしている「NPO法人子どもセンターてんぼ」に寄付しました。

貧困をなくすことは平和な社会を作ることにつながります。

WE21 ジャパンこうほくでは平和な社会づくりに貢献することをめざしていますので、まず最初に貧困を少しでもなくすこと、私たちができることは何かを考えたいと毎年キャンペーンを続けています。

今回のキャンペーンでは、当日の売り上げを寄付するのではなく、私たちが支援しているプロジェクトのどこに皆さんが関心を持っていただいているのか知りたくて、アンケートの形で参加していただきました。

その結果、海外支援よりは国内支援、子供たちをテーマにした支援先に関心が集まりました。

毎日のお買い物が支援につながるチャリティーショップをこれからもよろしくお願ひします。



問3 どのプロジェクトに関心がありますか？

プロジェクト名	大倉山店	日吉店	合計
放射能測定室併設検診センター開設支援(福島)	15	19	34
チョコ募金キャンペーンを通じたイラク・シリア・福島支援	11	19	30
横浜山北リフレッシュプログラム(福島の子ども)	11	19	30
子どもの権利促進プロジェクト(カンボジア)	8	20	28
子どもの生活支援・シェルター運営	8	13	21
コーヒーの森づくりによる災害に強いコミュニティづくり(フィリピン)	6	13	19
生活困窮者自立支援(寿地区)	6	6	12
生活向上支援によるエンパワメント事業(カンボジア)	3	5	8
合計	68	114	182

バレンタインデーにむけてチョコ募金キャンペーンが始まります!!

12/9(土)~2/10(土)



今回のテーマは「みんなが Happy になれるチョコ」

今年は念願の小児がんの子どもたちと家族を支えるケアハウス、JIM-NET ハウスが完成しました。その中心となり活動を続けている佐藤真紀事務局長が、現地の様子やイラク国内避難民・シリア難民の現状、イラク・ヨルダンでの支援活動、JIM-NET ハウスの今とこれから、そして福島での活動について、生の声で語ってくれます。



イラクの今がわかります！ぜひ来てね。

イラクの支援報告会

日時：2017年12月8日(金) 14:00~16:00

場所：港北区社会福祉協議会 3F 多目的研修室 東横線大倉山駅下車徒歩5分 吉田ビル(1Fはロイヤルホスト) **入場無料**

お話：佐藤真紀(日本イラク医療支援ネットワーク(JIM-NET)事務局長)

チョコ募金は…イラクの小児がん医療支援、シリアの難民・イラク国内難民支援、福島の子ども達を放射能から守る活動を支援する募金です。今年は原料高騰のため、今まで一口500円をお願いしていた募金を550円で六花亭の缶入りチョコを差し上げることになりました。変わらぬご支援をお願いします。

3.11を忘れない

～～ 帰還解除になった浪江町を訪ねて 2017.10.15-16 ～～

も～も～



希望の牧場

現地に取り残された牛の体には原発事故が原因かもしれない斑点が・・・



オリーブ園



こうほくのメンバー



フレコンバックの山

あなたの思いが福島に

被災地は何度か訪ねているが、今回は浪江町から横浜に避難している伊藤まりさんの案内によってより心に深く刻まれる訪問となった。

今年の3月末から一部地域の避難指示が解除され、その日は秋の祭りだった。2万人以上いた町民のうち戻って来た人は300人に満たない。賑やかと言えない祭りの屋台で名物の焼きそばを食べた。美味しかった。豊かな街並みは3・11以前のこの町の繁栄が偲ばれる。若者の帰還を願って建てられた保育園にはまだ入園希望者はいない。田んぼは一面、背高泡立草の黄色で染まっている。鈴なりに実った柿は食べられない。夕暮れになっても家々には灯りが点かず、車の通らない道路で信号だけが点滅している。浪江から双葉に向かう道路の両脇は帰還困難地域のバリケードが張り巡らされている。それが突然開け、牛の放牧場が現れる。立ち入り禁止区域となった牧場にとどまり、取り残された牛の世話をし続けている吉沢正巳さんの「この意味を考え続けて、今もいる」。その言葉の深さ・・・。

風評被害による厳しい農業状況を打開するためにオリーブやオーガニックコットンの栽培を始めたグループ。子どもたちの健康を守ろうと立ち上げられた『いわき放射能市民測定室たらちね』。これらにWEショップの収益がきちんと届けられ、有効に使われていることを知った。これは自分が献品するときも買うときも、大きな意味を持つ。そして店員として店に立つとき、お客様に自信を持って伝えることができる。「あなたの思いが福島に通じていますよ」と。

下島三重子(こうほく会員・日吉店ボランティア)



カンボジアツアー報告会

日時 1月25日(木) 10時30分～12時30分
場所 港北公会堂 第一会議室

来てね!

こうほくの9人が12月に、支援先のカンボジアタナオコミュニの2プロジェクトの現状を見て交流してきます。初めて、カンボジアを訪れるひとが多く、写真いっぱいの報告会になると思いますので、ご期待ください!!

大倉山店・着物市

2月開催予定です。
お楽しみに!



年末年始のお知らせ

冬季休業日 12月28日(木)～1月4日(木)

大倉山店：初売りとウインターセール
1/5(金)～1/12(金)(1/7-8 休業日)
日吉店：初売り 1/5(金)、1/6(土)

ゆうちょ銀行 口座開設しました!

年会費の納入・寄付などの振込みにご利用ください

- 口座番号：店名 098 普 0666739
- 振込み料：ゆうちょ口座間の送金(振込み)は月3回まで無料



フェイスブック始めました! 日々の活動風景が写真でご覧になれます
<https://www.facebook.com/we21kouhoku/>

